



○問合せ先 教育委員会生涯学習課
国体推進室 ☎内線 311

長崎がんばらば国体 あと 2 年 5 月 “Go for 2014”

■ 松浦高校 なぎなた部 新入部員紹介

平成 26 年の長崎国体のときに高校 3 年生となり、国体選手候補となる「松浦高校なぎなた部」の新入部員をご紹介します。

鶴田さん・末竹さんともに調川町の出身。昨年の夏休みに「なぎなた」を体験し、その魅力や先生たちの応援で松浦高校で「なぎなた」を行うことを決意しました。

入部 2 カ月とまだまだ経験は浅いのですが、連日の練習や県主催の合同稽古会にも積極的に参加し、成人選手とともに身体的にも精神的にも厳しい稽古に励んでいます。市民の皆さまの応援をよろしくお願いします。



■ 松浦高校 なぎなた部

松浦高校は平成 26 年開催の長崎国体に向けての国体拠点校となっています。長崎国体なぎなた競技少年の部において、上位入賞を目指します。

■ なぎなた部指導者紹介

板垣教諭 (正顧問)

- 平成 24 年 4 月赴任
- 島根県出身 男性
- 全日本選手権優勝 4 回、
昨年度世界選手権団体
優勝・個人 3 位

萩原教諭 (副顧問)

- 平成 22 年 4 月赴任
- 松浦市出身 女性
- 平成 15 年ゆめ総体個人 3 位
団体ベスト 8
平成 23 年九州なぎなた大会団体優勝

国体に参加する方法はいろいろあるよ…。応援、ボランティア、郷土物産店、手づくり記念品などみんなで参加して、市民みんなの大会にしよう！

『がんばろう！
チームまつうら！』



国際教育・活動支援員

フィオナ・マニング先生の

国際コーナー

○問合せ先 まちづくり推進課 ☎内線 313
Eメール: manning.f@city.matsuura.lg.jp



JUNE (6 月) の国際教育イベント 参加者募集！

オーストラリアの スイーツ教室



6 月 19 日 (火)
10:00 ~ 12:00
今福公民館
参加費 500 円 (当日徴収)
問い合わせ: 74-1669

姉妹都市マツカイ市 の紹介



6 月 22 日 (金)
10:30 ~ 12:00
みなくる (志佐商店街)
参加費無料
問い合わせ: 72-2276

土曜の英会話教室 in 調川



6 月 2 日 (土)、16 日 (土)
10:30 ~ 11:30
調川公民館
参加費無料
問い合わせ: 72-0315

土曜の英会話教室 in 上志佐



6 月 2 日 (土)、16 日 (土)
13:30 ~ 14:30
上志佐公民館
参加費無料
問い合わせ: 72-3062

中世の松浦(42) 鷹島海底遺跡

鷹島海底遺跡の範囲は、鷹島南岸の干上鼻から雷崎までの約7.5^キ、海岸から沖に200^ミの150万平方^ミです。このうち神崎港周辺の約1.5^キ、海岸から沖に200^ミの約34万平方^ミが鷹島神崎遺跡として、3月27日に海底遺跡では国内初の国史跡に指定されました。

鷹島海底遺跡からはこれまで約4千点の遺物が引き揚げられています。日用品では中国製陶磁器・青銅製帯金具・漆塗櫛など、武器・武具では「てつほう」(炸裂弾)・鉄製冑・刀剣・漆塗弓・石弾・矢束など、船舶関係では大槳・碇石・竹索(竹製ロープ)・船体(隔壁板)・磚など、そのほかでは管軍総把印・人骨・縄文土器などがあります。このうち指定を受けた鷹島神崎遺跡からは約3千点が出土しています。

本年度、文化庁では近年特に注目された出土品を中心にした展示構成で、全国を巡回する「発掘された日本列島2012展」が開催されます。この列島展に「てつほう」・槌・冑などの遺物28点を出品することになりました。九州管内では、佐賀県の仁田埴輪窯跡、福岡県の牛頸窯跡群、熊本の西南戦争遺跡の出土品など合計約580点が展示されます。列島展は全国5会場を巡回されます。この間、鷹島歴史民俗資料館の展示品も文化庁へ貸出しをしますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

- 東京都江戸東京博物館(墨田区) 6月12日から7月29日
- 青森県八戸市埋蔵文化財センター「是川縄文館」 8月8日から9月17日
- 静岡県藤枝市郷土館・文学館 9月28日から11月6日
- 大阪府堺市博物館 11月17日から12月24日
- 鳥取県立博物館 平成25年1月12日から2月24日



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『文化遺産の眠る海 水中考古学入門』 岩淵聡文/化学同人

鷹島町神崎免沖の海域が水中遺跡国内初の文化財保護法に基づく国史跡に指定され、わたしたちにも身近なものとなった水中文化遺産。世界でも2009年にユネスコ「水中文化遺産保護条約」が発効され研究や保護が本格的に開始されています。本書はわたしたちの周りにある水中文化遺産を基礎から学び日本、世界における水中考古学の動きも解説した入門書です。



『身近な魚のものがたり イワシ・サンマ・アジ・サバのふしぎ』 小泉光久/くもん出版

つりが好き、食べるのも好き、お魚だーいすき!という皆さんにもおすすめの本が届きました。おなじみのお魚でも発見がぎっとあります。たとえば…回遊するマアジと、いすわるマアジがいるって知ってる? マサバの寿命は? マイワシの年齢はどこでわかる? などなど。魚のふしぎがまった本です。

◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館も大歓迎です!

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どものお気に入りの1冊を紹介します。



志佐町里免の
宮本比加里さんと
陽向君(4歳)

【お気に入りの本】

『はしれ! たくはいびん』 竹下文子/さく 偕成社

【お母さんからひとこと】

あかちゃんの頃から図書館へ一緒に来ています。本を借りて、自宅での読み聞かせもあかちゃんの頃からしていました。自分で字が読めるようになると、のりもの絵本がお気に入りなので同じ本を何度も借りては読んでいます。